

わたしたちの  
人権

74

だれもが人間として生きていくうえで  
侵すことのできない当然の権利  
これが「人権」です



ければなりません。  
同和保育では、今なお残る部落差別の  
現実を学び、一人一人の子どもを見つめ、  
その子にあった教育と保育の機会を保障  
して、成長発達を支えていくことをめざ  
しています。

## 仲間とともに育ち合う子どもたち

### 山都町立矢部同和保育園

山都町には矢部同和保育園が  
設置されています。その目的や  
活動内容を紹介します。

#### 開所の目的

矢部同和保育園は、厳しい生活を強い  
られていた部落の保護者が安心して働き  
に出られるための長時間保育の場として、



保育園の外観

また、部落の子どもたちをはじめ、障が  
いを抱える子どもや経済状況の厳しい子  
どもたちなどにも就学前の教育を保障す  
る場として1982年4月に開所されま  
した。そこには、「二度と自分たちの流  
した涙を、子どもたちには流させたくな  
い」という親たちの願いと熱い解放運動  
のたたかひがありました。

当時、家庭環境に共通の問題を抱えて  
いる子どもたちが多く、すべての人々  
が共に生きることのできる社会をめざし、  
そのような社会を築くことのできる子ど  
もを育てる保育の実践は、現在でも「同  
和保育」の核となっています。山都町に  
は「山都町同和保育基本方針」があり、  
町内の保育園はその方針のもと、就学前  
の保育を行っています。

就学前における子どもの成長期とい  
うのは貴重な人間形成の時期であり、基  
本的な生活習慣を身につけるとともに、豊  
かな感性を育てることが重要な時期です。  
人は生まれながらにして一人の人間とし  
てその人権が認められ、すべての子ども  
に対して心身の健全な発達が保障されな

#### 矢部同和保育園の保育目標

矢部同和保育園では、限らない可能性  
を持った子どもたちが、自分らしさを十  
分に発揮し成長していくことを願って、  
次の具体的な目標を立てて保育を行って  
います。

- ・子どものくらしを丸ごと受け止め、な  
によりも乳幼児から「差別に負けず、差  
別に立ち向かい、差別をなくしていく子  
ども」を、安心と信頼の中で豊かに育て  
ることをめざしています。
- ・しなやかでのびのびと自分らしさを発  
揮できる子ども
- ・人と豊かにつながることの出来る基本  
的生活習慣を身につけた子ども
- ・なかまを大切にし、おかしなことや不  
条理に「おかしい」と言える子ども
- ・身の回りの人やものを豊かに受け  
止める感性を持った子ども
- ・さらに、園では子どもたちが手と手をつ  
なぎ、互いに思いやりながら遊ぶ「つる  
まきたいそう」、子どもや親のくらしに  
向き合う「生活画」、豊かな感性を育む「畑  
活動」。そして散歩、泥んこ遊び、ごっ  
こ遊び、絵本、当番活動などすべての活  
動の中で、子どもたちが主体的に自分で  
考え行動できるように努めています。

#### 季節のうた

##### ▼清和短歌会

夕やみに 月影あわく春今宵おぼろに浮かぶ 小崎孝行  
の蕾 ささやかに 重ねし生活さえ 根こそぎ奪う津波 兼瀬哲治  
一瞬 「生きていた丈でいい」と云う人よ極限にして涙を 梶原徹  
つくし

##### ▼馬見原酔山会

三月尽 景境越えて ウォーキング 長谷野澄博  
恋猫や 文したためし 日もありき 岩永周子  
若枝にも ぼつんぼつんと 梅の花 赤崎志朗

##### ▼やまなみの会

患方とは あなたの眠る 彼方かな 今村芳子  
やうやくに 一と月ぶりに 消えし雪 水野信子  
夕映の 雪嶺仰ぎ 籠る日々 岩崎延枝  
健康は 先づ足からと元日ゆ 心新たに鍛錬の日々 渡辺豊久

##### ▼少子化の

波にもまれて登下校 飛び跳ねて行く子 木下スエオ  
等は頼もし 挨拶交わす写し絵の 声なき夫と一日始 今村芳子  
お早うと まる

##### ▼通潤句会

春愁や 薩摩の寺の 涙石 菊池幸子  
愚痴聞いて くれる人なく 菜種梅雨 広津まち子

#### 5月の当番医

5月1日 高田整形外科 (電話72-1007)  
5月8日 坂本クリニック (電話72-0210)  
5月15日 伴 病院 (電話72-0029)  
5月22日 野田 医院 (電話72-0307)  
5月29日 矢部広域病院 (電話72-1121)

#### 山都町の人口

(平成23年3月31日現在)

男 8,681人 (-51)  
女 9,299人 (-41)  
計 17,980人 (-92)  
世帯 6,752戸 (-8)

※( )は前月比  
※最高齢は105歳(女性1人)  
※1月1日~3月31日の出生届数  
30人(うち3月は12人)  
※1月1日~3月31日の死亡届数  
73人(うち3月は17人)

## 若い方のお仕事探しはジョブカフェ

県では、上益城地域振興局総務振興課前に「ジョブカフェ・上益城ランチ」を設置しています。就職に関する相談などについて、お気軽にご利用ください。

#### 【利用できる方】

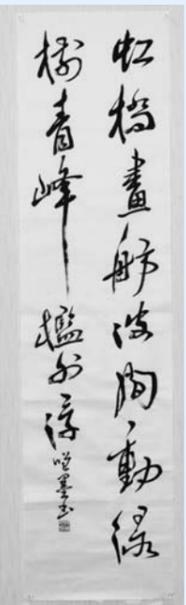
おおむね35歳未満の方又は保護者の方  
学校の進路指導担当の先生方

#### 【お手伝いの内容】

- 就職に関する相談 ○職業適性診断
- 求人に関する情報提供・求人の開拓 ○出前相談

連絡先 「ジョブカフェ・上益城ランチ」  
Tel 096-282-1013

#### 書道



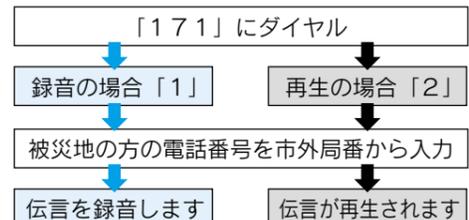
和光教室書道部の片山久男さん(須原)作

#### 訂正とお詫び

先月号に掲載しました「災害用伝言サービス」の操作手順(14ページ)について、記載に誤りがありました。お詫びして訂正します。正しくは次のとおりです。

#### NTT西日本「災害用伝言サービス」

操作手順



#### 第16回

### 「5.23差別をなくす山都地区集会」

●日程 2011年5月21日(土)

8時45分 アトラクション(矢響太鼓)  
9時 開会(うたごえ)  
主催・共催団体代表挨拶  
問題提起  
決意表明  
集会宣言・スローガン採択  
11時 閉会(うたごえ)

●場所 山都町立矢部中学校体育館

\*たくさんの方のご参加をお待ちしています。



今年も未来を担う子どもたちが巣立っていきました。  
(3月26日に行われた卒園式。)